

事務事業評価シート

(H.30)No.	1071	(H.29)No.	1071
-----------	------	-----------	------

事務事業名	看護師等修学資金貸付事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
市立病院事務局	総務企画室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	251001
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	看護師等修学資金貸付事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 保健衛生総務費	看護師等修学資金貸付事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	2	保健・医療・福祉のネットワークづくり
	施策	3	地域医療
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市内における看護師等の確保を容易にし、保健医療の充実に図ります。
事業内容
看護師及び准看護師を養成する学校又は養成所に在学し、将来保健医療に関わる事業を実施する名張市及び市内の医療機関(指定機関)に勤務しようとする意思を有する者に修学資金を貸与する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	貸与者 看護師:33名 (うち当年度新規:14件) 合計 8,340千円 貸与選考委員報酬:7,000円	貸与者 看護師:33名 (うち当年度新規:12件) 合計 8,160千円 貸与選考委員報酬:7,000円	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)
			貸与者 看護師及び准看護師:40名 合計 9,552千円 貸与選考委員報酬:7,000円	貸与者 看護師及び准看護師:40名 合計 9,552千円 貸与選考委員報酬:7,000円	貸与者 看護師及び准看護師:40名 合計 9,552千円 貸与選考委員報酬:7,000円

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		8,400千円		9,559千円	9,559千円	9,559千円	9,559千円
内訳 (千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	8,400	0	9,559	9,559	9,559
人工数							
職員							
臨時職員等							
②概算人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	8,400千円	0千円	9,559千円	9,559千円	9,559千円	9,559千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
平成29年度の新規貸与者は14名(正看護師)で、貸与修了者(H29卒業)の全員(6名)が市内医療機関に就職しました。本事業の貸与者の多くが名張市立看護専門学校の学生であります。平成29年度から入学金(7万円⇒10万円)と授業料(年額30万円⇒36万円)を増額したため学生確保に影響が出ないか懸念しています。過去に貸与額を減額していますが、名張市立看護専門学校を選択する学生の確保のため、貸与の基準や金額増を含めた見直しを検討する必要があります。なお、本事業は「地域医療体制に満足している市民の割合」の目標達成に貢献している。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(改善)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
「地域医療体制の充実」を達成するためには、医師とともに看護師の確保も不可欠であり、本事業は、これを受けた看護学生が免許取得後の就職先として市内医療機関を選択するなど、市内への就職を促進する効果が大きい。

6. 事務事業の取組に関する市の計画